

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-057219  
 (43)Date of publication of application : 25.02.2000

(51)Int.Cl. G06F 17/60  
 G06F 13/00

(21)Application number : 10-226157

(71)Applicant : NIPPON SOFTWARE PROD:KK  
 FUJITSU SHIZUOKA  
 ENGINEERING:KK

(22)Date of filing : 10.08.1998

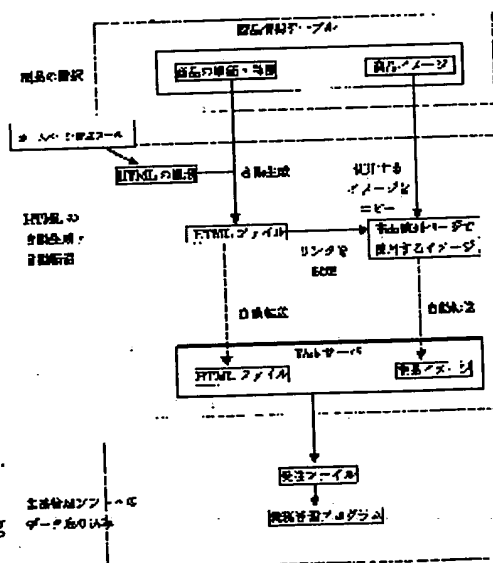
(72)Inventor : SHINOZAKI KOICHI  
 KAJINO KOICHI  
 HIRAISHI TAKESHI  
 TAGUCHI SHOZO  
 INABA MITSUHIKO  
 YOSHIKOSHI MASAKAZU

#### (54) OPERATION MANAGING DEVICE ADAPTIVE TO INTERNET

##### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To effectively manage article information displayed on an article display page of a virtual store when the virtual store is opened on the Internet for selling operation.

**SOLUTION:** An HTML file to be registered is automatically generated by embedding article information data to be registered in the article display page in a previously generated template HTML file and the generated HTML file is automatically sent and registered on a server. Consequently, article information data of existent operation managing software can be reflected on the article information in the article display page as they are and even a computer beginner is able to manage the article information in the article display page. Further, order reception data from the virtual store are made seamlessly associated with the operation managing software to reduce misses and save the labor for desk work.



#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 09.03.1999  
 [Date of sending the examiner's decision of rejection] 10.04.2000

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision  
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-57219

(P2000-57219A)

(43) 公開日 平成12年2月25日 (2000.2.25)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 15/21	3 3 0 5 B 0 4 9
13/00	3 5 5	13/00	3 5 5 5 B 0 8 9

審査請求 有 請求項の数 3 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平10-226157

(22) 出願日 平成10年8月10日 (1998.8.10)

(71) 出願人 594041243

株式会社日本ソフトウェアプロダクツ  
東京都品川区東五反田3丁目18番6号 ソ  
リマチ第8ビル

(71) 出願人 598107840

株式会社 富士通静岡エンジニアリング  
静岡県静岡市南町18番1号 サウスポット  
静岡

(74) 代理人 100091373

弁理士 吉井 剛 (外1名)

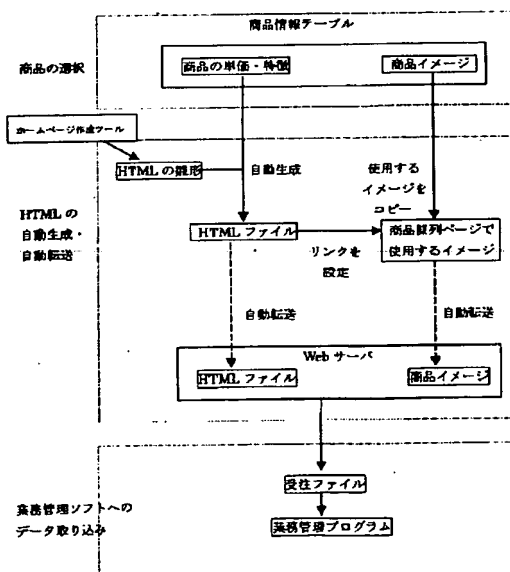
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インターネットに対応した業務管理装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 インターネット上に仮想商店を開設して販売業務を行う場合、仮想商店の商品陳列ページ上に陳列する商品情報の管理を効果的に行う。

【解決手段】 商品陳列ページへ登録することにした商品情報データを事前に作成しておいたひな型HTMLファイルに埋め込むことにより登録するHTMLファイルを自動で生成し、生成したHTMLファイルをサーバに自動送信して登録を行う。これにより、既存の業務管理ソフトの商品情報データをそのまま商品陳列ページ上の商品情報に反映でき、コンピュータ初心者でも容易に商品陳列ページ上の商品情報を管理できるインターネットに対応した業務管理装置。また、仮想店舗上からの受注データを業務管理ソフトとシームレスに連携する事により、ミスの軽減、事務の省力化が図れるインターネットに対応した業務管理装置。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータを動作させる業務管理ソフト内で登録された既存の商品情報をブラウザソフト上での商品陳列ページへ反映させるため、商品マスター情報を元にしてブラウザで表示可能なHTMLファイルを自動生成するHTMLファイル生成機構と、そのファイルをWebサーバへ自動転送することにより商品陳列ページ上の商品情報を自動更新する転送自動更新機構とを備えたことを特徴とするインターネットに対応した業務管理装置。

【請求項2】 業務管理ソフト内に登録されている商品情報テーブルから、商品名、価格、商品特徴などの商品情報と、予め準備したHTMLファイルのひな型とからHTMLファイルを自動生成するHTMLファイル生成機構と、この自生成されたHTMLファイルと、予め登録した商品のイメージデータをWebサーバへ自動転送しインターネット上の仮想店舗の商品陳列ページを自動更新する転送自動更新機構とを備えたことを特徴とする請求項1記載のインターネットに対応した業務管理装置。

【請求項3】 インターネット上の仮想店舗の商品注文ページからの発注をWebサーバがデータベースに保存し、この発注情報を業務管理ソフトからのアクションによりダイレクトに売上伝票として取り込む受注データ連携機構を備えたことを特徴とする請求項1、2のいずれか1項に記載のインターネットに対応した業務管理装置。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットに対応した業務管理装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】インターネット上に仮想店舗を開設し商品を販売しようとする場合、既存のすべての商品を仮想店舗にリアルタイムに容易に展開することは困難であり、大抵は仮想店舗にふさわしい商品を選択し、特徴文や商品イメージなどの情報をユーザーがブラウザで表示できる形式であるHTMLにしてWebサーバに登録を行っていた。これらはインターネット上の仮想店舗でもっとも必要とされるリアルタイム性、正確性に欠け、容易にインターネット店舗を行なおうとするユーザーの問題点であった。また、仮想店舗からの注文の処理も今までの方法では業務管理ソフトとのシームレスな連携がとれず、販売管理業務の複雑さを解決できないままであった。

【0003】以上のことから、本発明は前記従来の課題を解決するためになされたものであり、インターネット上で仮想店舗を維持・運営していく上で必要な商品情報データの更新を容易にし、また、インターネットからの受注後の販売管理を容易にすることを目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】添付図面を参照して本発明の要旨を説明する。

【0005】コンピュータを動作させる業務管理ソフト内で登録された既存の商品情報をブラウザソフト上での商品陳列ページへ反映させるため、商品マスター情報を元にしてブラウザで表示可能なHTMLファイルを自動生成するHTMLファイル生成機構と、そのファイルをWebサーバへ自動転送することにより商品陳列ページ上の商品情報を自動更新する転送自動更新機構とを備えたことを特徴とするインターネットに対応した業務管理装置に係るものである。

【0006】また、業務管理ソフト内に登録されている商品情報テーブルから、商品名、価格、商品特徴などの商品情報と、予め準備したHTMLファイルのひな型とからHTMLファイルを自動生成するHTMLファイル生成機構と、この自生成されたHTMLファイルと、予め登録した商品のイメージデータをWebサーバへ自動転送しインターネット上の仮想店舗の商品陳列ページを自動更新する転送自動更新機構とを備えたことを特徴とする請求項1記載のインターネットに対応した業務管理装置に係るものである。

【0007】また、インターネット上の仮想店舗の商品注文ページからの発注をWebサーバがデータベースに保存し、この発注情報を業務管理ソフトからのアクションによりダイレクトに売上伝票として取り込む受注データ連携機構を備えたことを特徴とする請求項1、2のいずれか1項に記載のインターネットに対応した業務管理装置に係るものである。

【0008】

【発明の実施の形態】好適と考える本発明の実施の形態（発明をどのように実施するか）を、図面に基づいてその作用効果を示して簡単に説明する。

【0009】インターネット上に仮想店舗を設置し商品販売を行う事は今では珍しいことではなくなった。仮想店舗を成功させるためには商品陳列ページに魅力的な商品を陳列しなければならないが、大抵既存の商品を全て陳列することはなく必要なあるいはふさわしい商品を選択して陳列することになる。

【0010】加えて、仮想店舗で商品を紹介するには通常の文字データのみならず画像データなどが必要となる可能性が高い。だからといって、仮想店舗用の商品情報を用意するのは大きな無駄であり、データの統一性の観点からも好ましくない。そこで、本発明は業務管理ソフト内で登録されている既存の商品情報を流用することで自動的に商品陳列ページに載せるHTMLファイルを自動作成し、これをサーバへ転送することで自動的に商品陳列ページを更新できることとしたもので、無駄を回避できる上に商品情報の分散を防ぎデータの統一性、リアルタイム性が保てることとなる。

【0011】また、一般的にブラウザソフト上のページは主として文字や画像をどのように表示するかをHTML言語で定義したHTMLファイルによる画像データファイルから構成されている。

【0012】商品の品切れ・販売中止・取扱商品の追加などで商品陳列ページを更新する必要がある場合、従来はコンピュータの熟練者がHTML言語を使用してHTMLファイルを生成していたが、インターネットの普及にともない熟練者の絶対数が不足している。そのため、コンピュータの初心者自力で商品陳列ページを更新する必要性が出てきたが、初心者がHTML言語を駆使してHTMLファイルを生成するのは大変な困難が伴うため商品陳列ページを更新することは事実上不可能である。

【0013】この点においても本発明は、既存の商品情報データを利用することで仮想店舗の維持・運営上のコストを減少させ、そのデータを元にHTMLファイルを自動生成し、サーバへ自動登録できるため、初心者にも簡単に商品陳列ページを更新する手段を提供することになる。

【0014】また受注されたデータをそのまま販売管理に取り込む事ができるようにすることで、容易にインターネット上の仮想店舗が開ける環境が整う。

【0015】従って、本発明の既存の商品情報データからHTMLファイルを生成し、サーバへ自動登録できる本装置は大変有用な方法で、また、請求項3記載の発明においては、更に受注データの販売管理ソフトへの連携によってもユーザーの事務処理の大幅軽減を図る画期的な技術となる。

【0016】

【実施例】本発明の具体的な実施例について図面に基づいて説明する。

【0017】インターネット上に仮想商店を開設して販売業務を行う場合、仮想商店の商品陳列ページ上に陳列する商品情報の管理が大きな負担になっている。

【0018】そこで、既存の業務管理ソフト内の商品マスター情報を反映した商品陳列ページを自動生成し、一括してサーバ上へ登録できる商品情報自動登録方法により、商品陳列ページ上の商品情報管理を容易ならしめるもので、商品陳列ページへ登録することにした商品情報データを事前に作成しておいたひな型HTMLファイルに埋め込むことにより登録するHTMLファイルを自動で生成し、生成したHTMLファイルをサーバに自動送信して登録を行う。これにより、既存の業務管理ソフトの商品情報データをそのまま商品陳列ページ上の商品情報に反映でき、コンピュータ初心者でも容易に商品陳列ページ上の商品情報を管理できるように構成している。

【0019】また、商品陳列ページからの受注を再度業務管理ソフトに入力し直す事は入力ミスの発生、事務処理の繁雑さをもたらすため、これらの仮想店舗上からの

受注データを業務管理ソフトと連携する構成としている。

【0020】更に具体的に説明する。

【0021】仮想店舗上で商品を陳列する場合、画像データが必要になるのが通常である。これに対応するため、既存の商品情報テーブルを拡張し商品陳列ページで使用するイメージを登録しておく。

【0022】さらに、HTML自動生成時に使用するHTMLファイルのひな型を作成する。このひな型には商品名、価格、商品特徴などを後から埋め込めるように作成する。

【0023】続いて商品陳列ページへ陳列する商品を選択する。ここで選択された商品が自動生成処理の対象となる。

【0024】次に既に準備されているHTMLファイルのひな型と商品情報テーブルから商品陳列ページへ登録するHTMLファイルを自動生成する。商品情報テーブルから商品名、売り値、商品特徴などを取得し、ひな型HTMLファイルに埋め込んでいくことによりHTMLファイルを自動生成する。同時に、商品陳列ページへ登録する商品のイメージを取得しHTMLファイルとのリンクを設定する。

【0025】さらに、自動生成されたHTMLファイルをサーバへ自動転送する。同時に、商品陳列ページで使用する商品のイメージも自動転送する。

【0026】これで、サーバ上の商品陳列ページを更新できる。

【0027】また、自動生成された商品陳列ページからの注文をWebサーバ内のCGIがデータベースに追加し、業務管理プログラムがそのデータを読み売上伝票として取り込む。

【0028】従って、本実施例では、販売管理で登録した商品からホームページに載せたい商品だけをピックアップし、その商品をダイレクトにホームページ上に商品陳列でき、ホームページ陳列商品の自動更新を行えるため、品切れや新商品のメンテナンスに便利となる。

【0029】また、本実施例では、インターネット上で獲得した新規顧客を、ホームページ上で入力していた顧客データで取り込むことにより、自動的に顧客登録が行われ既存の顧客と同様に処理することができる。

【0030】また、本実施例では、特定商品を未購入や入金遅延のお客様などの検索を行い、インターネットメールを発信できるので、新商品やキャンペーン案内などの情報発信が簡単にでき、今まで必要であったDM郵便料金は不要となり、アクティブな営業戦略が実現できる。

【0031】また、本実施例では、懸賞品の応募管理機能があるので、ホームページを見るきっかけとして有効な商品プレゼントの応募者の管理や当選者の自動抽出、プレゼントページの自動作成などを備えているので「見

ていただけるホームページ」作りが可能となる。

【0032】また、本実施例では、インターネット上に自分の店舗を簡単に構築することが、インターネットホームページ作成ツールにより、商品の特徴や単価、画像イメージなどを簡単に作成でき、訪れた人々をわくわくさせる魅力的な商品陳列ページをオープンするので、まさに24時間文句も言わず働く営業マンがいるのと同じことになる。

【0033】また、本実施例では、新商品情報のメンテナンスをタイムリー陳列できるので、ホームページでもっとも大変な商品のメンテナンスをすべて自動化でき、商品の価格や特徴、新商品の追加など販売管理の商品マスター情報からダイナミックなホームページを自動生成できるのでメンテナンスも楽になる。

【0034】また、本実施例では、手間のかからない受注管理と在庫管理ができるので、ホームページ上の注文がダイレクトに販売管理の売上伝票として取り込まれ、お客様に請求金額の確認メールが送信でき、また、商品在庫の情報も載せる事ができるので、今まで手の届かなかったインターネットビジネスが簡単に低価格で実現できる。

【0035】また、本実施例では、「インターネットショップ」を社内で運用する事により、営業マンがモバイルで会社内のサーバーにインターネット接続することで、客先で商品のセールスや在庫の照会を行うことがで\*

\*きるので、その場で商品の発注を行え、会社側はすぐに注文確認、請求書発行、商品発送などの事務処理をスピーディーに行えるなど自社内の営業活用に有効に使用できる。

【0036】

【発明の効果】本発明は上述のように構成したから、既存の商品情報テーブルを流用してインターネット上の仮想店舗に陳列する商品情報を自動的に生成し、更新することにより、仮想店舗設置に伴う商品情報テーブル作成コストを減少させることが可能となり、既存の商品と仮想店舗上の商品との商品情報の一元管理を実現する画期的なインターネットに対応した業務管理装置となる。

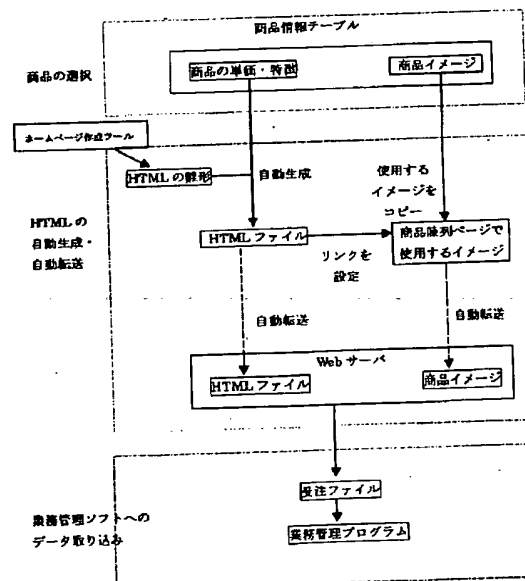
【0037】さらに、HTMLファイルを自動生成し、サーバーへ自動転送することにより、コンピュータ初心者では困難な商品陳列ページの更新が可能になるなど極めて画期的なインターネットに対応した業務管理装置となる。

【0038】また、請求項3記載の発明においては、更に商品陳列ページからの注文を再度業務管理プログラムに入力する必要がないため、ミスの軽減、省力化が図られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施例の商品情報自動登録の各処理を示す説明概念図である。

【図1】



## フロントページの続き

- (72)発明者 徳崎 紘一  
東京都品川区東五反田3丁目18番6号 ソ  
リマチ第8ビル 株式会社日本ソフトウエ  
アプロダクツ内
- (72)発明者 梶野 広一  
東京都品川区東五反田3丁目18番6号 ソ  
リマチ第8ビル 株式会社日本ソフトウエ  
アプロダクツ内
- (72)発明者 平石 武  
東京都品川区東五反田3丁目18番6号 ソ  
リマチ第8ビル 株式会社日本ソフトウエ  
アプロダクツ内

- (72)発明者 田口 尚三  
静岡県静岡市南町18番1号 サウスボット  
静岡 株式会社富士通静岡エンジニアリン  
グ内
- (72)発明者 稲葉 光彦  
静岡県静岡市南町18番1号 サウスボット  
静岡 株式会社富士通静岡エンジニアリン  
グ内
- (72)発明者 吉越 正和  
静岡県静岡市南町18番1号 サウスボット  
静岡 株式会社富士通静岡エンジニアリン  
グ内

Fターム(参考) 5B049 BB11 BB49 CC05 CC10 CC21  
EE05 EE07 FF03 FF04 GG04  
GG07  
5B089 GA11 GA21 HA10 JA23 JB02  
KA05 KA13 KC15 KC59 KC60  
LB14